

秩父病院地域医療研修 感想文

日本医科大学千葉北総病院 研修医 2 年目 N.Y.

1 か月間大変お世話になりました。秩父病院で研修をさせて頂き、大学病院では普段できないような貴重な経験を数多く積むことができました。今回の地域研修では外来経験を多く積み、対応力を上げることを目標としていましたが、初診や再診フォロー、さらには他院への紹介など、普段の研修病院では上級医が行っている業務を経験することができました。外来経験が足りず、どう対処したらいいのか悩む場面も多かったですが、先生方やスタッフの方々がとても丁寧にご指導してくださり、大変勉強になりました。大学病院では外来診療はほとんど上級医が行っており、自分が診るにしてもほぼ上級医と一緒にいう形だったので、来年度からの外来力・判断力に不安が残っていましたが、本研修ではある程度一人でやらせていただける場面も多く、当初掲げていた目標を達成することができました。

また内視鏡についても、普段の大学病院では抜去を多少やらせていただくことがほとんどでしたが、本研修でははじめの挿入から手技をやらせていただけるなど貴重な経験を積むことができました。はじめは内視鏡もほとんどできませんでしたが、小峯先生をはじめ多くの先生方に熱くご指導いただき、最終的には挿入から観察までを一人である程度行えるまでのレベルに上達しました。今後は放射線科の道に進みますが、サブスペシャリティーとして消火器内視鏡専門医の取得を目指していきたいと思います。

手術に関しても、気管内挿管は麻酔科の1 か月間でやっていただけであり、苦手意識がありましたが、本研修では多くの経験を積むことができました。挿管困難症例に当たることも多く、そこまで成功率を上げることはできませんでしたが、先生方の熱い指導もあり、成功体験を何度も積むことができ自信となりました。

当初掲げていた外来の研修だけでなく、内視鏡手技や気管内挿管・外科手技など多くのことを経験することができ、とても充実した1 か月間を送ることができました。さらに大野先生、山田先生には普段の診療のご指導だけでなく、秩父の名店に連れて行ってくくださるなど、医療以外の面でも大変お世話になりました。とても充実した研修を送ることができましたが、これもひとえに秩父病院の先生方、看護師の方々、医療スタッフの皆様のおかげです。1 か月間本当にありがとうございました。